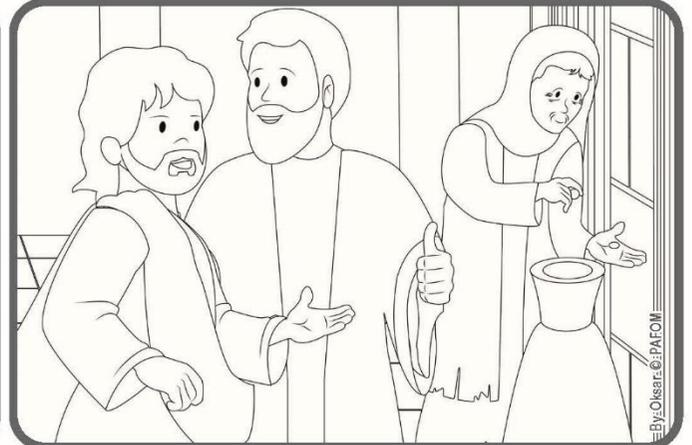
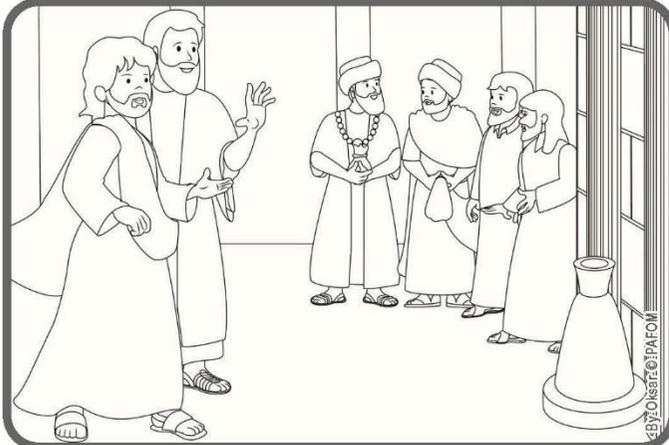


わたしたちはいつでもなにかをあたえることができます



フオコラーレ
focolare.org/japan

このひとは、とぼしいなかからじぶんのもっているものをすべて、
せいかつひをぜんぶいれたからである。(マルコ 12・44)



イエスはエルサレムのしんでんのちかくでみんなをみています。イエスははなしをきいているでたちに、ほめられることだけをのぞんだり、えんかいでまえにすわり、ひろばであいさつされたり、そうならないようにちゅういしています。

いりぐちにけんきんばこがありました。おおくのひとがとおりかかり、かねもちはそのこにたくさんおかねをいれました。まずしいやもめがきて、イエスはやもめがこぜにを2まいしかいれていないことにきづきました。

そしてイエスはつぎのようにはなしています。かねもちもたくさんいれましたが、もっともっていました。しかし、やもめはととてもまずしかったのに、いきっていくためにひとつのようなものすべてをさだしました。



クリスマスのいみをおもいだすために、まいとし、おさなごイエスさまのせっこうをじゅんびします。こまっているひとたちをたすけるためです。いちど、おんなのひとがちがづいてきたのですが、たべものをかうおかねがほとんどありませんでした。

わたしたちは「もっていてもいいよ」といいました。おどろいてイエスさまををもって「いまのじだいでは、もうだれもなにもあげようとしません！あなたたちはとくべつです」といい、2ユーロくれましたが、こまっているのがわかったので、
ジェン4とは、キアラ・ルービックが創立したフオコラーレの子どもたちです。
© PAFOM, フオコラーレ www.focolare.org. イラストと文・ジェン4センター監修

おかねをかえました。かんじよはとてもよろこびなみだをながし、わたしたちにかんしゃしました。そのあとすぐ、りっぱなおとこのひとがとおりかかり、10ユーロいれていきました。イエスさまはまんとうにかんたいです。スロベニアのジェン4